

令和4年中の救急取扱状況について

令和4年中の救急車が出場した件数は、3,596件で前年より368件増加しました。

これを1か月当たりになると約300件、1日当たりになると約10件となります。

搬送人員は、3,320人で前年より299人増加となり、市民の約18人に1人が救急隊によって搬送されたこととなります。上位を占めているものは、急病2,343人、一般負傷640人、転院搬送175人、交通事故106人となっています。

また、搬送人員を傷病程度別でみると、軽症1,330人(40.1%)、中等症1,769人(53.3%)、重症192人(5.8%)、死亡29人(0.8%)と、軽症者及び中等症者が高い比率となっています。

一方、65歳以上の搬送人員2,244人のうち、入院治療を必要とする中等症以上の者は、1,497人(66.7%)となっています。

搬送先別では、市内医療機関への搬送が86人(2.6%)に対し、市外医療機関への搬送は3,234人(97.4%)となっており、当然ながら1件の救急出場に要する時間は長くなっています。

このため、消防本部では、本当に救急車を必要とする救急患者の利用を妨げないように、救急車の適時・適切な利用について、今後も市民一人ひとりにご理解とご協力をお願いしてまいります。

救急出場状況

区分	種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	転院搬送	計
出場件数	本署			2	58	5	6	318	8	4	1,048	124	103	1,573
	小坪分署			1	25	6	3	142	2	5	549	34	27	767
	北分署	8			40	2	10	220	3	5	901	67	46	1,256
	合計	8		3	123	13	19	680	13	14	2,498	225	176	3,596
搬送人員	本署			1	51	5	5	298	7	1	959	103	103	1,430
	小坪分署				22	6	3	136	1	3	522	26	26	719
	北分署	2			33	2	10	206	6	4	862	46	46	1,171
	合計	2		1	106	13	18	640	14	8	2,343	175	175	3,320

(注) 応援救急16件を含んでいます。